

WWW集約化サービス 申請・利用手順

情報統括本部 ICT利活用教育研究基盤運用室

2024年3月

WWW集約化サービス（2024年度～）の概要

- 国内のSaaS(さくらインターネット株式会社)を利用
- 利用者毎に,
 - 「ドメインに対応するWeb公開領域(https専用)」
 - 「Web公開領域へのコンテンツアップロード用のアカウント」提供
 - 年度ごとの利用(年次更新により継続可能)

<https://xyz.subdomain.kyutech.ac.jp/>
にてアクセスできる領域を提供

WWW集約化サービス（2024年度～）の概要

WWW集約化サービスご利用のメリット

- **マネージドサービスとして提供**
 - 学外向けの情報発信に必要な機能(Webサーバ, コンテンツバックアップ等)について情報統括本部が担当
 - 部局での管理が不要となります
- **学外クラウドサービス上での稼働**
 - 学内の停電等の影響を受けず, 学外向けの情報発信が可能です
- **WAF(ファイアウォール)を稼働**
 - <https://rs.sakura.ad.jp/function/waf/>
 - 脆弱と判断されたスクリプト, ファイルへのアクセス, 不正アクセスが疑われる振る舞いからの保護機能を有します
- **コンテンツのバックアップ**
 - アップロードされたデータは週次(直前1世代)バックアップいたします
(ただし, コンテンツのバックアップは利用者側においても実施ください)

申請・利用の流れ(1)

1. (利用者)公開するホスト名決定(6ページ参照)



2. (利用者)対応するSSL証明書発行(7ページ参照)



3. ICT室へ利用申請

宛先


ICT利活用教育研究基盤運用室 [www](http://www.kyutech.ac.jp)集約化サービス担当
ict-wwwrs@kiban.kyutech.ac.jp

- ・申請者(代表者)氏名
- ・申請者メールアドレス, 電話番号
- ・グループ名
- ・所属キャンパス, 学科等
- ・決定したホスト名
- ・利用希望時期

を記載いただく




申請・利用の流れ(2)




4. 利用者・ICT室担当者間で詳細について確認, 調整
(SSL証明書の受け渡し等を実施)



5. (ICT室) Webサーバ設定, アカウント発行実施



6. (ICT室) コンテンツアップロード用アカウント, DNS情報等受け渡し



7. (利用者) DNS情報更新後, 利用可能(8,9ページ参照)
コンテンツのアップロードを実施

WWW集約化サービス（2024年度～） 申請・利用の流れ

1. 公開するホスト名決定

- 情報統括本部に申請済みのサブドメイン上のホスト名が利用可能です
「xyz.subdomain.kyutech.ac.jp」のような形式

- **ホスト名決定・DNSへの登録は、利用者側にて実施ください**

- 各サブドメインの情報システムセキュリティ管理者へご相談ください
- 情報セキュリティ責任者等名簿(教職員のみ閲覧可能)

<https://gw.jimu.kyutech.ac.jp/cgi-bin/cbgrn/grn.cgi/cabinet/index?hid=4584>

WWW集約化サービス（2024年度～） 申請・利用の流れ

2. 対応するSSL証明書発行

- 利用可能なSSL証明書
 - **UPKI電子証明書**を原則ご利用ください
 - 民間の認証局が発行した証明書も利用可能
- **証明書発行手続きは、利用者側にて実施ください**
 - UPKI電子証明書発行サービス(学内専用)
<https://gw.jimu.kyutech.ac.jp/cgi-bin/cbgrn/grn.cgi/bulletin/view?cid=77&aid=6566>

WWW集約化サービス（2024年度～） 申請・利用の流れ

7.（利用者）コンテンツのアップロード

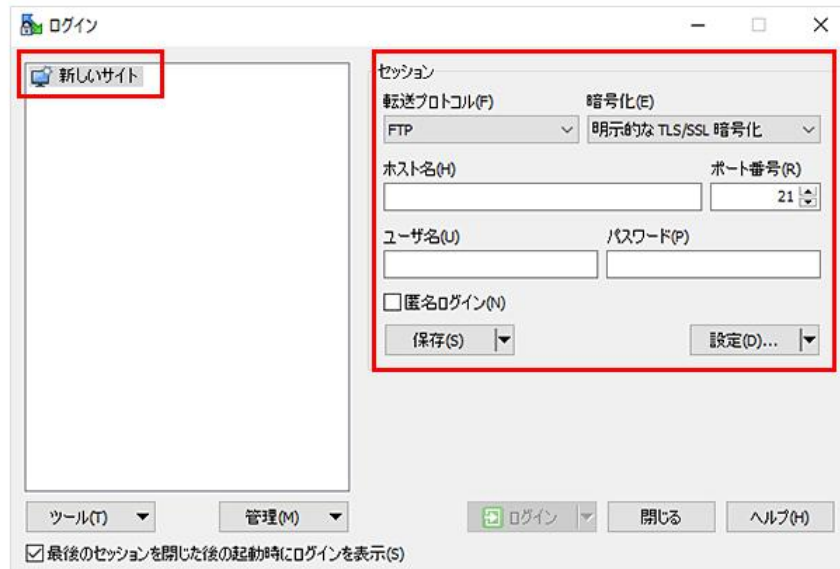
Webコンテンツについて

- 公開可能なWebコンテンツ
 - **Static html**で構成したWebサイトに対応
 - .htaccess配置可能
- アップロード方法
 - 利用者毎にWeb公開領域への
アップロード用アカウント(専用ID, パスワード)を発行いたします
- **SFTP, FTP over SSL**によるアップロードが可能です
 - <https://help.sakura.ad.jp/rs/2216/#heading-2>

WWW集約化サービス（2024年度～） 申請・利用の流れ

7.（利用者）コンテンツのアップロード

- SFTP, FTP over SSLによるアップロード
 - WinSCPでの設定例



プロトコル	FTP
暗号化	明示的なTLS/SSL 暗号化
ホスト名	ICT室がお知らせしたレンタルサーバホスト名 (例: ictkibankyutech.sakura.ne.jp)
ユーザ名	ICT室がお知らせした専用ID@公開するホスト名 (例: id001@xyz.subdomain.kyutech.ac.jp)
パスワード	ICT室がお知らせしたパスワード

WWW集約化サービス（2024年度～） 申請・利用の流れ

注意事項

- サービスは学外のパブリッククラウド上で稼働するため、
学内限定の情報公開には不適となります
- cgi, PHP等のスクリプト言語については、
ファイアウォールにより遮断される可能性があります
- .htaccessによる適切なアクセス制限を実施してください
- パブリッククラウド上の記憶域は他の利用者と共有となるため、
コンテンツ容量は10GB以内を目安としてください